

そのとき、あなたはどこうする

平 成23年3月11日、午後2時46分。三陸沖を震源とする国内

ありました。

観測史上最大規模のマグニチュード9.0の地震が発生しました。

国の調査では、近い将来の発生が指摘されている大規模地震の中でも、

東北や北関東を中心に最大震度7、岩手、宮城、福島、茨城、栃木、群馬、埼玉、千葉の8県で震度6弱以上を観測。その直後に福島県相馬市で9.3メートル以上、宮城県石巻市で8.6メートル以上、岩手県宮古市では8.5メートルの高さとなる大規模な津波が広範囲にわたって沿岸部に押し寄せました。

関東から九州の広い範囲で強い揺れと高い津波が発生するとされる南海トラフ地震と首都直下地震は、今後30年以内に発生する確率が70%と高い数字で予想されています。

震災直後の避難者は約47万人。仮設住宅などの入居者は最大で約12万4000戸にのびりました。

いつ自分の身に起こるか分からない災害に備えるために、よこびかさんの「家族防災会議」を覗かせてもらい、みなさんも一緒に防災について考えましょう。

近年、日本各地で多くの災害が発生しています。台風や豪雨による洪水や土砂災害等の被害、大地震による建物等の倒壊や火災、津波による被害など、その種類は様々です。

戦後最悪の災害といわれる東日本大震災は、今年で10年が経過しました。

「あつ、地震だ」
そのとき、あなたはどこうしますか。

災害関連死を含めてこれまでの死者は、1万9747人、行方不明者は2556人、全壊した住家被害は12万2005戸にのびります。(令和3年3月1日現在)

当町では、人命に関わる被害は発生しませんでした。が、家屋が全壊6軒、半壊8軒、一部破損282軒、最大避難者数800人以上の被害が

